74SKR0

NEWS LETTERY 1

発行 田代稚恵美ピアノ教室



教室の大きなイベントである発表会が、お陰さまで無事、終了しました。みなさまのお陰で会場にはたくさんのお客さま。おみやげ券を持って来てくれた参加者以外の子どもたちが100名にのぼりました。そして、教室のみなさんが1部、2部ともに聴いて下さっている姿もたくさんお見受けしました。長い一日、お疲れになったことと思います。

また、今回は例年にも増して、私が帰宅した時には、すでに感動を伝えて下さるメールが数多く届いておりました。 今回の発表会には受験などの事情で参加出来なかった子のお母さまからも前日には「ご成功をお祈りしております!」とメール。参加していない方からも支えて頂いている事を感じました。 発表会直後の22日に、病の母の様子を見に九州に行きましたので、返信が出来ずにすみませんでした。九州から帰って来ると、たくさんのメールとお手紙の山が私を出迎えてくれました。 有難うございました!

感動することが少ない今の世の中にあって、これほど心が揺れ、温まるコミュニケーションができるということを本当に有り難く、感じ入っております。

多くのみなさまが、ご自分のお子さんのことのみならず、発表会に参加した子どもたち (大人たち) みんなの頑張りを讃え、また、これを準備をした私の健康を気遣って下さっていました。

多くの方達のこの「目」が参加者たちを見守り、育てていって くださっていることを再確認致しました。

みなさまからのメール、お手紙一部ですが、ご紹介致します。

本日はありがとうございました。

本人はもちろん、家族全員で最後まで楽しむことができました。

素晴らしいホールとピアノでの発表の場を与えて下さり、 本当にありがとうございました。

また、入会間もない娘をここまで引っ張りご指導下さいました こと、深く感謝致します。

先生の最後のお話は、音楽と子供たちへの先生の深い想いが溢 れ、思わず涙が出てしまいました。

音楽は、楽しいときは当然、人生の苦しいときを乗り越える力 を与えてくれると信じています。

発表会、色々とありがとうごさいました。お疲れ様です。 発表会を聴きに来てくださったお友だちや親族から素晴ら しい発表会!!とたくさんのお褒めの言葉ををいただきまし た。

1日中緊張状態が続きやっとホッとした感じです。

今回は二回目の発表会でしたが、二人ともかなり緊張して おりました。無事終了して良かったですが、

二人それぞれに思うところがあるようです。

最後の先生のご挨拶にはとても心を打たれました。そんな 先生にご指導をしていただけて幸せに思います。今後とも よろしくお願いいたします。発表会でお忙しい日々が続き お疲れのことと思います。ゆっくりお休みになられてくだ さい。 本日は、発表会のご成功まことにおめでとうございました!

先生の隅々まで行き届いたご配慮により毎年、清々しい気持ちで締めくくれることが何よりの次へのステップや励みになります。 (中略)

切磋琢磨することは子供にとって厳しさとなりますがそこを 乗り越えることが成長への一歩であると親としてあらためて 感じました。ピアノを通じて愛情を持って、けっして見放さ ずそれをお教え下さる先生には本当に感謝いたします。 また、見習うべき姿でありました。

来年は記念すべき20回目を迎える発表会なんですね!高い 目標に向けまたがんばります。

先生も年明けより1日足りともお休みはなかったのではないでしょうか?

どうぞ、ごゆっくりお体ご自愛くださいませ。

田代先生、今日の発表会とても素敵でした。 ありがとうございました。

こんなに聞き応えがある発表会は初めてとの声もありました。

今日の生徒さんの演奏を聞いていてとても強く感じた事は、この一年間でみんなの上達ぶりが凄いと思ったのと、コンクールに出た子供達のレベルがまたさらにアップしているのをつくづく感じました。



発表会を直前に控えた金曜日は昨年の震災が頭をよぎり、 心拍数が上がるとても複雑な日でした。

そんな不安が直前まであり、落ち着かない週末でしたが、 当日 会場に行くと そういった不安を拭い去ってくれる、 田代先生の発表会はとても不思議な力を持つ魅力的な演奏 会です。

ワクワク、ドキドキで胸がいっぱいになり、日常から別世界に連れて行ってくれます。

その素晴しい発表会に自分の子供が参加出来る事に 喜びと幸せを感じます。

昨年の震災の傷がなかなか癒えない1年間でしたが 発表会を無事に迎え、また無事に終える事ができ、とても 嬉しいです。

客席から自分の子供の演奏を聴く事が出来るように 田代先生がいろいろと配慮して、陰で沢山の方々が支えて 下さり、素晴らしいチームワークで成り立っている発表会 に先生のお人柄と人望の厚さを毎年感じております。 毎回 発表会では感謝の気持ちでいっぱいになります。

たくさんの先生方に息子は声を掛けてもらい、演奏する責任感や応援して頂ける喜びと温かい気持ちを感じ、自分の 演奏を人の心に届けたい。。という感情が少しずつです が、しっかり芽生えてきているように思えます。

息子はどれだけ田代先生のお教室で学校では学べない事を 学んでいる事でしょう。

厳しい試練を一つずつ乗り越えて 心身ともに成長して、聴く人の心に感動を届ける演奏をいつかして欲しいです。

先生、今日は本当にありがとうございました。 私たち保護者がゆっくり座って演奏を聴けるように 支えて 下さる沢山の方々にも感謝の気持ちをお伝え下さい。

発表会、お疲れ様でした。そして、本当にありがとうございました。発表会に来ていた私の母からも「素敵な先生と巡り合えたのね。」と言われました。私も娘も、ピアノを通して、先生から沢山の事を学んでいるように感じます。親子共々、これからも宜しくお願い致します。

選曲に関しても、沢山のお褒めの言葉を頂きました。家が潰れそうなほどに増えている楽譜を片っ端から弾いていきながら、また、you tube やピティナのピアノ曲辞典を活用しながら、新しい曲との巡り会いを期待して、日にちと時間を使って選曲しておりますが、多くの方から認めて頂き、疲れが吹き飛ぶ思いがしました。

2部終了後の受付にやってきた女性が、「いい曲がたくさんあったので曲名を知りたい」と。すでにプログラムがなく渡すことができなかったのですが、生徒さんの演奏が良かったと誉めて、笑顔で帰って行かれました。

先生の選曲と指導力は、やはり素晴らしいと再確認する出来事でした。お伝えしようと思いました。

田代先生、昨日は本当にお疲れ様でした。感動的な幸せな一日を過ごさせて頂きました。一人一人が皆丁寧に、数分間の演奏を作り上げている素晴らしい演奏会でした。先生のきめ細かいご指導と、一期一会の舞台を大切にされる信念が行き届いているからなのでしょうね。招待したお友達もとても感動しておりました。娘につきましては、途中どうなることかと心配な時期もありましたが、先生に精神面もサポート頂き演奏出来た事、大変有り難く思っております。アナウンスの仕事を頂けたのも楽しかった様です。あれだけ多くの生徒さん、想像以上のハードスケジュールなのでしょうね。先生、どうぞお身体には気をつけて、今後もよろしくお願い致します。

演奏中に地震があり会場が一瞬ざわつきましたが、その後 の先生の、毅然としたアナウンスで会場を音楽の世界に引 き戻していただきました。

先生の、音楽への熱い思い、音楽を通じて人と人がつながっていくという強いメーセージが伝わってきました。 会場にいたみなさん、そう感じ勇気がでたのではないかと思います。

日頃から愛情溢れる指導、ピアノ演奏だけではなく、感謝の気持ちを学ばせて頂いています。毎回のレッスンが私達親子にとってかけがえのない時間なのです。これからも、先生のご指導に全力でついていきたいです! 夫や父母も大変感動しておりました。ありがとうございました。

そしてあかりさんの演奏。

最後の方は微笑みながら弾いているあかりさんのまわり に、キラキラした音が舞っているように感じ、心が震える 演奏でした。

ありがとうございました!



受付係のお母さま

出番を待つ参加者

アナウンス係

子どもたちからもかわいらしいお手紙。ご紹介致します。

(前略) 私は新しい目標が決まりました。それは、ピアノをひいている時、おもいっきり楽しむことです。なぜそう思ったかというと、あかりさんがピアノをひいている時、とっても楽しそうにひいていて、遊んでいるように感じたからです。それに、最後の音をひき終わると笑顔だったので、来年の発表会やコンクールの時、最後に笑って終わり、「ピアノって楽しい。」と思えるようにしたいです。

発表会、ありがとうございました。先生がレッスンで歌ってくれるように弾けたらいいなあと思って練習しました。ひき方だけでなく、その時代のお話し、作曲家のお話しをして下さり、きょくのイメージがふくらんで、この曲が大好きになりました。ありがとうございました。

C.TASHIRO PIANO STUDIO March 2012

発表会の会場には、今は退会された子のお母さまもいらして下さっていました。

(前略)

桜田さんもゆふちゃんもあかりちゃんもそして日下さんも、皆さん素敵な大人になりましたね。、

「きっとこの子たちが未来の日本の音楽をささえていく存在になるのだなぁ」なんて思いながら彼らの堂々とした演奏を十分に楽しませていた だきました。

また、二部では、「あらうまいわね」と思って次を聴くと「またうまいわね」というような感じで次から次へとピアノの音が変わっていき、驚かされました。

そして、初めて銀座で渡部先生の発表会を聴いたときのカルチャーショックを思い出しました。

あのときは、「こんなに小さいのにしっかり歌えていてすごいなぁ」という感動で、言葉も出ませんでした。

その感動を、今度は田代先生の発表会で得ることができて本当にうれしく思います。

先生のおっしゃるとおり、どの生徒さんも「弾かされている」わけでは なく、自分から楽しんで「弾いている」のですね。

だからこそ、その子自身の表現が素直にピアノの音に乗り、聴衆を豊かな気持ちにしてくれたのだと思います。

目標を決め努力し達成感を得るという、素晴らしいことをこの子たちは 自然に先生から学び身につけている。

先生の生徒さんたちは本当に幸せだと思います。

これも先生と、子供たちをサポートするご家族のおかげですね。

発表会が終わって、「何年か前、自分も子供たちもこの中にいたのだな」と思い、何だか不思議な気持ちになりました。

久しぶりに田代パワーを感じ、エネルギーをもらいました。 ありがとうございました。

発表会で多くの演奏を聴き、子どもたちは刺激を受け、また、憧れも持ったようでした。

「3人組のゆかいなぼうけん」が「すごいな」とおもいました。わたしは そのきょくがだいすきだし、れんだんをやってみたいとおもいました。

てるくんたちのそりすべりがおもしろかったです。

スタッフをして下さった先生からのメールです。

今回で3回目のお手伝い、生徒さんの成長をしみじみと感じることができました。

子供の成長は早く、よい刺激を与えると、ほんの1年・2年でも見違えるように変化します。

その大事な時期を、先生の許で過ごせる子供たちを、大変羨ましく感じた ひとときでした。

しっかりしているけれど、屈託のない、子供らしさを備えた生徒さんた ち。

先生の情熱がすみずみまで染み渡っているのですね。

私にまでお声をかけてくださった、たくさんの保護者の皆様、生徒さん、 お心遣いありがとうございました、とお伝えください。

先生のお教室は本当に一体感があって、「私もこのようになりたい・・」 といつも心から思います。



中2の子たちと記念撮影。来年は受験生。この子たちはその発表会にはいません。寂しい限り。 下のお手紙はその中の一人の子と一人のお母さまからからです。

田代先生へ、今までありがとうございました。 先生はいつも厳しく、でも、発表会などイベント が終わった時には、まちがえても「よかったよ」 とか言ってくれてすごく嬉しかったです。先生に は小さい頃からおせわになり、すごく迷惑かけて しまいました。すいませんでした。

(中略)発表会が終わったあとの先生のはがきを 見て号泣しました(笑)

私は先生に会えて世界一幸せな子です(笑)絶対 に、また、戻ってきます。その時はおねがいしま す。先生におこられないよう時間があれば練習し ておこうと思います。

お手紙ありがとうございました。

11年…、本当に色々な舞台に立たせてもらいました。舞台の一つ一つがいい経験でそこに行き着くまでの過程はこれからの娘の力になると思います。(中略)

発表会では一人一人が力強く素晴らしい演奏でした。一人一人に大きな可能性を感じました。 色々な舞台に立つとき、はじめはふるわなくてもあきらめなければ結果は必ず着いてくる…継続は力なり(娘がそうだったように)、みなさん頑張って下さいと母のような気持ちになってしまいました。

小さなお友達も大曲を弾きあげ、本当に感動しました。素晴らしい発表会でした。そしてありがとうございました。m(__)m



2/5 のリハーサル風景

C.TASHIRO PIANO STUDIO March 2012

ステップ合格おめでとう!

白井ステップ2/4影山 裕奈 (フリー3)山手 純 (フリー5)

上記2名がステップに参加 しました。発表会のリハー サル代わりの参加でした が、アドバイザーの先生方 からのメッセージは曲の最 後の磨き上げにとても役立 ちました。



入賞者記念コンサート出演者

ステップ説明会

3月16日(金) 10:00~11:40 に流山市生涯学習センターにて、ピアニストの林苑子先生をお招きしてステップ説明会が開催されます。ステップ説明会というものは、何度もあるものではなく、今回、私が流山あかつきステーションを立ち上げたので、その第1回ステップの前に、ステップとはなにか、どういう参加の仕方があるか、選曲はどうしたらよいか、また、各地で行われているステップの状況などのお話しをして頂くものです。どうぞ、こぞって、ご参加下さい!(要予約)

スタインウェイ・ コンクール in Japan

入賞者記念コンサート

2月12日(日)14:00から日比谷の松尾楽器Aホールに於いて、上記の入賞者記念コンサートが開催されました。 教室からは、石井美有ちゃん(年長)、新田彩桜ちゃん (小2)、片岡優花ちゃん(小3)が参加して、緊張感の中、気合いの入った演奏を披露しました。



藤田尚先生と参加者、応援者たちと田代

会場には、藤田尚先生とお 母さま先生、佐藤輝季くん お母さま、上田萌利ちゃん とお母さまが応援に駆けつ けて下さいました。

石井美有ちゃんは、この後 4月1日(日)に王子ホールでの本選に参加します。

流山ステップ!

7月1日(日)に、第一回流山ステップが開催されます。(生涯学習センター)流山市教育委員会の後援も頂いてきました。

アドバイザーには、説明会にもいらして下さる林苑子先生、ピティナコンペティションで姉妹で特級グランプリを獲得した佐藤展子先生が決まっております。

佐藤展子先生には、トークコンサートもして頂くことになっております。みなさま方の参加をお待ちしております。

市長賞受賞おめでとう!



前列一番左が上田萌利ちゃん

上田萌利ちゃんが市長賞を受賞しました。昨年のピティナピアノコンペティション東日本千葉 1 地区本選 1 位の成

績を認めて頂きました。



井崎市長と

2月9日(木)に市役所に於いて表彰状授与式がありました。 3/1 の「広報ながれやま」にも、その記事が掲載されていま した。頑張った甲斐がありましたね!萌利ちゃん! おめでとうございます!

編集後記

今回は、みなさまにお詫びをしなければなりません。 なにかのイベントの前になると、体調管理を万全にしたいと いつも考えております。

ですから、今回も、2月はじめに歯がしみていると感じ、歯科に行きました。しかし、「知覚過敏」とのこと。

発表会のみならず、コンクールのことも抱えておりましたので、緊張と疲れで過敏になっているのかなあと考えておりました。

しかし、発表会1週間前になると歯痛が我慢の限界を超えるので、市販の痛み止めで抑えました。それが効かなくなり、夜も眠れない日が続いたので、たまりかねて、16日(木)にまた歯科を尋ねました。それでも、「痛いような歯はない。」とのこと。しかし、すでに痛み止めも効かなくなって

おりましたので、17日(金)に神経を取って頂きました。それでも、最小限の痛み止めしか頂けず、、、発表会。そして、次の日の20日(月)にやっと、悪いところを見つけて頂き、抗生物質と多量の痛み止めを頂きました。こんな体調でしたので、いつもなら秒単位で書き込んだ進行表の変更事項など、スタッフに細かく連絡を入れるのですが、それも出来ず、、、当日、バタバタする原因を作ってしまいました。スタッフの先生方にも、ゴメンナサイ!最後に、こんな私に、子ども達から届いたお手紙で、一番嬉しかった言葉をご紹介して、今回のnews letterを締めくくらせて頂きます。

「私は、先生がおしえて下さるピアノが大好きです。」 (心から、有り難う!)